

市川市市民活動団体支援金交付申請書

17年2月 日

市川市長 千葉光行様

団体名 ほがらか杯バレーボール会
代表者名 運営委員長 日高明美
所在地 市川市原木3-1-7-404
電話 (228) 7875

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 1. 事業の名称 ほがらか杯バレーボール競技大会等の開催事業
- 2. 事業の概要
 - ① 春秋年2回、ご婦人方を対象にバレーボール競技大会を開催
 - ② 競技及び審判等の技術の習得及び向上のための講習会の開催
 - ③ バレーボール愛好者の定数拡大をはかるため各チームにバレーボール球を提供

3. 事業費総額 4,000,000 円

4. 交付申請額 200,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団 体 概 要 調 書

団 体 名	ほがらの杯バレーボール会		
市内事務所の所在地	〒272-0004 市川市 原木3-1-7-404 【 専用事務所 ・ (住居と兼用) ・ その他 () 】		
	電話	(328) 7875	FAX ()
主たる事務所の所在地			
代表者氏名	日高 明 美		
連絡先 ※この申請について 問合せをしたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名) 森 山 正 義		電話 (392) 5257
			FAX ()
設立年月	平成2年4月	主な活動地域	市内全域
会報等の発行	有 (回発行) ・ (無)	会員数	45チーム 500余名
メールアドレス			
ホームページ			
団体の目的	バレーボールの愛好者で、競技技術、チーム編成等により、公式試合等に出席する 機会の恵まれない方々に競技大会を開催して、対抗試合を経験していただき、 生涯にわたって家族ぐるみでスポーツを楽しみ、健康づくりを行っていくこと。		
主な事業内容	① 春秋年2回、ご婦人方を対象にバレーボール競技大会を開催 ② 競技及び審判等の技術の習得及び向上のための講習会の開催		
主な活動の実績	平成2年以來春秋年2回バレーボール競技大会及び審判講習会を開催して、 バレーボール技術の習得や向上及びバレーボール愛好者の座を拡大を推進した。 バレーボールを介してスポーツを楽しみ、生涯にわたって運動好きという 健康づくりを行い、生きがいをもって日々を過ごす習慣を形成した。		
市からの 他の補助金等	有 (補助金等の名称：) ・ (無)		

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>ほがらか杯バレーボール競技大会(中)催事業 第9</p>	
<p>事業の目的、効果、 アピール等</p> <p>※別紙添付可</p>	<p>別紙のとおり</p>	
<p>主な対象者</p>	<p>市内の女性方</p>	
<p>事業実施期間</p>	<p>平成17年5月から11月</p>	
<p>事業実施場所</p>	<p>市川市大根→セウ一内 国府台市民体育館</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月) 平成17年 5月 6月 11月</p>	<p>内容 審判講習会 135名参加 第31回春季バレーボール競技大会 304-4 330名参加 第32回秋季バレーボール競技大会 304-4 330名参加</p>

1 事業の目的

- ① この事業は、バレーボールを愛好するご婦人方で競技技術、チーム編成等により、公式試合等に出場する機会に恵まれない方々に、春秋年2回競技大会を開催して、対抗試合を経験していただくこと。
- ② バレーボールの競技技術や審判等の講習会を行って、それぞれの技術の習得や向上をはかる。
- ③ スポーツを家族ぐるみで楽しみ、日常生活に運動をとりいれて、健康づくりを行い、生きがいをもって日々を過ごす、生涯スポーツを推進する。

2 効 果

- ① 平成 2年発足当時は、18チーム、200余名の会員でしたが、15年を経過した今日は、45チーム、500余名の会員を数えるまで増加した。このことは、バレーボール愛好者の底辺拡大に寄与することになる。
- ② 生涯スポーツを推進したことにより、会員は運動不足がいわゆる生活習慣病の要因であることから、日常生活に運動をとりいれて、健康づくりを行っていく意識を深めた。

3 アピール

- ① 本会の特徴は、バレーボール技術の低い方を対象としているので、初心者でもバレーボールを楽しめること。
反省会では、初めて試合を体験した感動と喜びの声が聞かれます。
- ② バレーボール愛好者なら誰でも参加できるように、個人でも又、1チーム 9人揃わなくても参加できること。不足するチームには、余裕のあるチームから補充するので、試合を欠場することがなくなり、スポーツの楽しさを皆が味わえること。
- ③ 競技大会の運営や審判は、会員が交替であたる、まさに手づくりの競技大会であること。
そのため、会員は、主催者側や審判の立場を経験することになり、相手の立場を理解したり、自己の技術や能力を更に向上させようとする意識が育成されている。

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称: 浮城杯バレーボール競技大会等の開催事業

1. 【収入】

(単位: 円)

項目	金額	説明 (積算等)
事業収入	162,000 ^円	参加費 $660人 \times 200^{\text{円}} = 132,000^{\text{円}}$
		冷暖房費 $30^{\text{台}} \times 1,000^{\text{円}} = 30,000^{\text{円}}$
広告収入	38,000	プログラム広告掲載料 38,000 ^円
補助金収入	200,000	市川市市民活動団体支援金 200,000 ^円
合計	400,000	

2. 【支出】

(単位: 円)

項目	金額	説明 (積算等)
会場使用料	106,000 ^円	市民体育館使用料 $38,000^{\text{円}} \times 2回 = 76,000^{\text{円}}$
		冷房費 30,000 ^円
諸謝礼金	24,000	審判講習会 $12人 \times 2,000^{\text{円}} = 24,000^{\text{円}}$
通信費	20,000	文書郵送料 $80^{\text{冊}} \times 250^{\text{円}} = 20,000^{\text{円}}$
需用費	250,000	プログラム印刷費 $800^{\text{冊}} \times 30^{\text{円}} = 24,000^{\text{円}}$
		文具費 1,000 ^円
		バレーボール鉢式 $50^{\text{個}} \times 4,500^{\text{円}} = 225,000^{\text{円}}$
合計	400,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。